

<b>5年</b> <b>1</b> <b>解説</b>	<b>整数の性質</b> (偶数と奇数、約数と倍数、素数)	____年 ____組 名前

ぐうすう きすう  
偶数と奇数

**偶数** …… 2でわりきれる整数 1の位が 0 2 4 6 8の整数のことです。

**奇数** …… 2でわりきれない整数 1の位が 1 3 5 7 9の整数のことです。

例 2 3 5 6 …… 1の位が6だから偶数

4 2 5 …… 1の位が5だから奇数

どんなに大きな数でも  
1の位だけみれば偶数か  
奇数か分かるね。

ばいすう やくすう  
倍数と約数

**倍数** …… ある数に整数をかけてできる数をその数の倍数といいます。

例 3、6、9、12、15 …… すべて**3の倍数**です。

**公倍数** …… 2つの整数の共通な倍数を公倍数といいます。

例 3 6 9 ⑫ 15 18 21 ⑳ 27 …… 3の倍数

4 8 ⑫ 16 20 ㉑ 28 …… 4の倍数

12や24は**3と4の公倍数**です。

**最小公倍数** …… 公倍数の中で最も小さい数のことです。

3と4の公倍数の中で一番小さいのは…12ですね。

**3と4の最小公倍数は12**です。

3の段と4の段がはじめてそろうのは  
12だね。

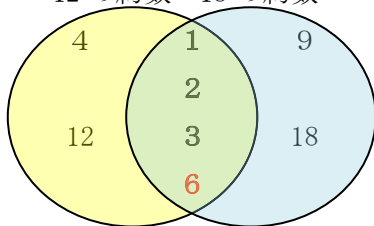
**約数** …… ある数をわりきれる数をその数の約数といいます。

例 12の約数は 1 2 3 4 6 12 です。

**公約数** …… 2つの整数の共通な約数を公約数といいます。

**最大公約数** …… 公約数のうちで最も大きい数を最大公約数といいます。

例 12の約数 18の約数



そすう  
素数

…… 1とその数自身しか約数のない数を素数といいます。

2 3 5 7 11 13 17 …… 素数の並び方にはきまりは見つかりません。

取り組んだ日 月 日

5年  
1  
(1)

整数の性質  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

年 組  
名前

1 次の数を偶数と奇数に分けましょう。

0 4 12 27 35 36

48 51 63 89 90 111

偶数

--

奇数

--

2 □に当てはまる数を書きましよう。

①  $10 = 2 \times \square$

②  $15 = 2 \times \square + 1$

③  $26 = 2 \times \square$

④  $31 = 2 \times \square + 1$

3 次の数は偶数ですか、奇数ですか。

① 0 ( )

② 231965 ( )

③ 49321832 ( )

取り組んだ日 月 日

5年  
1  
(2)

**整数の性質**  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

\_\_\_年 \_\_\_組  
名前

1 次の数の倍数を小さい方から順に5つ求めましょう。

4の倍数

7の倍数

2 ① 4と6の公倍数を小さい方から3つ求めましょう。

② 4と6の最小公倍数を求めましょう。

3 ( )の中の数の公倍数を小さい順に3つ求めましょう。

① (6 9)

② (5 10)

③ (8 12)

4 ( )の中の数の最小公倍数を求めましょう。

① (2 3 4)

② (3 5 6)

③ (2 5 9)

取り組んだ日 月 日

5年  
1  
(3)

整数の性質  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

\_\_\_年 \_\_\_組  
名前

1 1 2の約数をすべて求めましょう。

2 次の数の約数をすべて求めましょう。

① 1 6

② 7

③ 1 1

※7と1 1のように、1とその数自身しか約数がない数を  
( ) といいます。

3 ( ) の中の数の公約数をすべて求めましょう。

① (1 2 1 8)

② (1 8 3 6)

4 ( ) の中の数の最大公約数を求めましょう。

① (1 8 3 0)

② (3 6 6 0)

③ (8 1 6 2 0)

取り組んだ日 月 日

5年  
1  
(1)

整数の性質  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

\_\_\_年 \_\_\_組  
名前

1 次の数を偶数と奇数に分けましょう。

0 4 12 27 35 36

48 51 63 89 90 111

偶数

0 4 12 36 48 90

奇数

27 35 51 63 89 111

2 □に当てはまる数を書きましよう。

①  $10 = 2 \times \boxed{5}$

②  $15 = 2 \times \boxed{7} + 1$

③  $26 = 2 \times \boxed{13}$

④  $31 = 2 \times \boxed{15} + 1$

3 次の数は偶数ですか、奇数ですか。

① 0 ( 偶数 )

② 231965 ( 奇数 )

③ 49321832 ( 偶数 )

取り組んだ日 月 日

5年

1  
(2)

整数の性質  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

\_\_\_年 \_\_\_組

名前

1 次の数の倍数を小さい方から順に5つ求めましょう。

4の倍数

4 8 12 16 20

7の倍数

7 14 21 28 35

2 ① 4と6の公倍数を小さい方から3つ求めましょう。

12 24 36

② 4と6の最小公倍数を求めましょう。

12

3 ( )の中の数の公倍数を小さい順に3つ求めましょう。

① (6 9)

18 36 54

② (5 10)

10 20 30

③ (8 12)

24 48 72

4 ( )の中の数の最小公倍数を求めましょう。

① (2 3 4)

12

② (3 5 6)

30

③ (2 5 9)

90

取り組んだ日 月 日

5年  
1  
(3)

整数の性質  
(偶数と奇数、約数と倍数、素数)

\_\_\_年 \_\_\_組  
名前

1 12の約数をすべて求めましょう。

1 2 3 4 6 12

2 次の数の約数をすべて求めましょう。

① 16

1 2 4 8 16

② 7

1 7

③ 11

1 11

※7と11のように、1とその数自身しか約数がない数を  
(素数)とといいます。

3 ( )の中の数の公約数をすべて求めましょう。

① (12 18)

1 2 3 6

② (18 36)

1 2 3 6 9 18

4 ( )の中の数の最大公約数を求めましょう。

① (18 30)

6

② (36 60)

12

③ (8 16 20)

4